



～校訓～ 「立志 善心 叡智」

～学校教育目標～

「学び合い 支え合い 磨き合い」
～さらなる高みを目指して～

あいさつこだま運動

小・中学生が連携して、あいさつの輪を広げています!

5月30日(月)より恒例の「あいさつこだま運動」が3日間に渡って行われました。これは、小中連携活動の一環で、中学生が小学校に、小学生が中学校にそれぞれ行って、PTAの校外指導部の方々と一緒に、あいさつ運動を行うものです。

今回の担当は3年生でした。懐かしの小学校の玄関で小学生を出迎えた皆さんは、小学生にあいさつの大切さを知ってもらうために、元気なあいさつをしていてくれました。もちろん小学生もとても元気なあいさつを返してくれました。

あいさつは、お互いの心と心をつなぎます。朝の清々しいあいさつは、私たちの心を明るくしてくれます。この活動を契機に、地域全体でますますあいさつの輪が「こだまするように」広がってくれることを期待しています。



理科の授業研究会

外部から指導の先生をお招きして、充実した研究会が行われました!

6月3日(金)、今年度最初の授業研究会が行われました。教科は、3年A組での栗山先生の理科です。

この授業では、「電解質の水溶液に電流を流すと、どのような変化が起るか?」という課題をもとに、銅と水溶液の電気分解について学習しました。IC機器であるPCを活用して、互いの意見を確かめながら学習を進めました。今回は「メタモジ」というアプリで活用して、授業で活用するのにも使いました。

結果を予想し、実験で検証していく学習スタイルがとてもよく身に付いていました。科学への探究心をもって、理科の学びをこれからも深めていきましょう。



花の苗植え

1年生が心をこめて、ていねいに植えてくれました!

6月1日(水)、今年も田村燃料さんと西部学校給食センターのご厚意により、校舎脇の花壇に1年生が花の苗を植えることができました。

この日は、外での活動にもってこいの晴天で、1年生はみんな協力しながら、手際よく作業を進め、予定どおりの時間で終わることができました。

1年生の皆さんには、今後、水やりや除草などの作業もお願いすることになります。夏には、学校が明るくなるような素晴らしい花が咲き誇ることを期待しています。



スクールカウンセラー藤本先生の講話

郡総体に臨む強いメンタルを!

6月8日(水)に、スクールカウンセラーの藤本先生から、3年生に「総体に臨む強いメンタルの持ち方について」お話をしていただきました。たくさんお話いただいた中で、特に2つのことが心に残りました。

一つは「笑顔を忘れない」ということです。笑顔には、まずリラックス効果があります。下を向かず、苦しいときこそ笑顔、笑顔。きっと自分を前向きな気持ちにしてくれるはずですよ。

もう一つは、「応援してくれる人に感謝の気持ちを伝える」です。頑張るから見てほしいという思いが、自分の気持ちを強くし、潜在能力の発揮につながるということです。

笑顔と感謝を胸に、いざ出陣! 西仙北中健闘! 争心高め、強いポーズです。

